

M A Z D A



2025年12月17日

マツダ、「D&I AWARD」において 最上位「ベストワークプレイス」に2年連続認定

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、このたび、ダイバーシティ&インクルージョンに取り組む企業を認定する「D&I AWARD 2025」において、最上位の「ベストワークプレイス」に認定されました。「D&I AWARD」での「ベストワークプレイス」認定は2年連続となります。

本アワードは、株式会社 JobRainbow が 2021 年から始めた、企業のダイバーシティ&インクルージョンを評価する日本最大の認定制度です。「ジェンダー」「LGBTQ+」「障害」「多文化共生」「育児・介護」の 5 つの観点で構成された全 100 項目で採点され、このたびマツダは、最も高いレベルである「ベストワークプレイス」に認定されました。

マツダは、「人」は最大の経営資本であり価値創造の源泉であるという考え方のもと、従業員一人ひとりが最大限に活躍できる風土や仕組みを整備しています。多様性は創造性を高め、社会と企業の持続的成長の基盤になるとと考え、性別や年齢、国籍、障害の有無、性的指向にかかわらず、誰もが能力を発揮できる職場環境の実現を目指しています。具体的な取り組みとして、女性活躍や障害のある方の雇用および活躍推進など、多様な人材の活躍を後押しする取り組みの促進や、男性の育児参画をはじめとするワークライフバランスを充実させる施策の導入に力を入れています。さらに、異業種他社との交流会を通じた意見交換や、人権に関する社内研修といった啓発活動を積極的に実施し、DE&I*についての理解促進に全社的に取り組んでいます。



「D&I アワード 2025」において「ベストワークプレイス」に認定

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと、働きやすさと働きがいを徹底追求することにより、多様なバックグラウンドを持つ従業員一人ひとりが誇りを感じて生き生きと働く魅力的な会社を実現してまいります。

<ご参考>

■MAZDA 企業 サイト

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DE&I)の取り組みについて:

<https://www.mazda.com/ja/sustainability/social/human-capital/>

統合報告書|IR 資料|IR 情報:

<https://www.mazda.com/ja/investors/library/integrated-report/>

以 上

-
- * マツダではダイバーシティ(多様性・相違点)、インクルージョン(受容・包括)だけでなく、公平な活躍機会や環境と整えるというエクイティ(公平性)も含め「DE&I」としています。